

火薬類事故発生報告書

年 月 日

千葉県知事又は〇〇地域振興事務所長 様

届出者

住 所 (所在地) 千葉県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏 名 (名 称)

(代表者氏名) 千葉 太郎

事故発生日時	(※時刻は24時間表記)
事故発生場所	(※住所、事業所名、具体的な事故等発生場所(花火大会名等))
事故発生概要	(※事故等発生前の状況、発生までの経緯、事故時の状況、終息までの経過、等を記載) (※事故等の分類を判断した具体的な事象(黒玉、低空開発等)も記載)
火薬類の種類及び数量	(※煙火は種類、号数、消費方法を記載) (※事故等に関する具体的な商品名等を記載) (※事故等に関する火薬類の数量を記載) (※当日の取扱い数量(全体)や、消費を中止した場合等は、消費・未消費数量の別も分かる範囲で記載)
事故発生原因	(※直接的・間接的発生原因、被害拡大原因等をできるだけ詳細に記載) (※推定の場合は、原因の推定理由、原因推定上参考となるべき事実、原因究明のために行った調査、原因を判断・推定した者等を記載)
緊急措置の状況	(※事故発生時の事業者の対応状況を記載)
被害状況	人的被害： (※死者、重傷者、軽傷者の別(「中等傷」は不可)。当事者・第三者の別。具体的な負傷内容(負傷部位、入院日数、全治までの期間等)) 物的被害： (※具体的な被害状況(箇所、範囲、規模等)、直接被害総額、当事者・第三者の別、等) (※公道の通行止め等の社会的影響があった場合は、その詳細も記載) (※安全な距離の内側・外側の区別を記載)
今後の対策	(※具体的な対策内容を記載)
※受付欄	※備考欄

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番としてください。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入してください。
 - 3 ※印欄は、記入しないでください。
 - 4 記載にあたっては括弧書きを参考とし、用紙に入りきらない場合は別紙(任意様式)に記載してください。
 - 5 火薬類事故発生報告書添付資料も併せて提出してください。

火薬類事故発生報告書添付資料

事故発生時の天候		(*事故が発生した時間帯の天候を記載)
事故発生時の風向・風速		の風 m/s (事故発生時の予測の風速) (最大) m/s 、(平均) m/s
事故発生地点の距離		消費位置から m
保安距離		m (*消費許可された「安全な距離」)
消費位置と事故発生地点との位置関係		1.風下方向 2.風上方向 3.左右方向 4. その他 () (*斜め打ち等の場合は、筒の方向との位置関係も記載)
消費許可	消費許可の有無等	1.許可消費 2.無許可消費(規則第49条第号)(消防への届出(A.有 B.無)) (*無許可の場合は、「根拠条文」及び「消防届出の有無」を記載)
	当日の消費規模(全体数量)	(*消費許可申請書における「火薬類の種類及び数量」を記載)
事故当事者名		(*消費許可申請者(花火大会の主催者等))
関連事業者	消費者(業者)名	(*消費許可申請者ではなく、実際に現場で消費を行った者(業者))
	当該煙火の販売者	(*当該煙火を申請者(主催者)又は消費者(業者)に販売した者)
	当該煙火の製造・輸入者	1.国産 (製造業者名:) 2.輸入 (輸入先国: 、輸入業者名:) (*当該煙火を製造した者又は輸入した者)
当該煙火の消費従事者		保安教育受講記録 1.有 2.無 (*各機関・団体・事業者等が行った消費従事者への保安教育の証拠) 煙火消費保安手帳の種類 () (*煙火協会が交付する煙火消費保安手帳の種類) その他 () (*事故煙火を実際に取り扱っていた者について記載。必要に応じて、その他「消費計画書」の「消費場所において火薬類を取り扱う必要のある者」についても記載)
当該事故の現象		1.筒ばね 2.過早発 3.低空開発 4.黒玉 5.地上開発 6.部品落下 7.異常燃焼 8.異常飛翔 9.残滓 10.火災 11. その他
当該煙火の点火方法		1.遠隔点火 (A.電気点火 B.導火線点火 C.無線点火) 2.直接点火 (A.ロングヒューズ方式 B.スターマイン方式 C.投げ込み方式 D.早打ち方式 F.振り込み方式) 3.その他 () (*点火方式は、「煙火の消費保安基準」(煙火協会)参照)
煙火の防護措置		1.有 (A.畳 B.ポリカーボネート C.その他) 2.無 3.その他 () (*従事消費者が負傷した場合は必ず記載。直接点火及び離隔距離を短縮した場合)
その他特記事項		

※該当箇所は○記入